

文書番号	環2019
発行日	2020. 08. 05
改訂日	-
版番号	ver. 2. 1
作成・レビュー	品質管理課
承認	管理責任者

2019年度

環境経営レポート

(2019年4月～2020年3月)



 **株式会社 ENJEC**

所在地 : 福岡市南区長丘3丁目1-18 新日環ビル
電話 : 092-561-8716
FAX : 092-561-4791

目次

1. 組織の概要	1
2. 実施体制	2
3. 環境経営方針	3
4. 環境経営目標、環境経営計画及びその実績	4
4.1 環境目標の達成状況	4
4.2 その他の取組み実績	5
4.2.1 大濠公園の清掃ボランティア活動への参加呼びかけ	5
4.2.2 社屋の緑化	5
4.2.3 社員の環境関連資格取得支援	6
4.2.4 近隣地域住民へ井戸水の水質検査を無料提供	7
4.2.5 希少水生植物のツクシオオガヤツリの保護活動	8
4.2.6 NPO支援(海の底泥の浄化活動)	8
4.3 環境関連法規などの遵守状況	9
5. 次年度の環境経営目標及び環境経営計画	10
5.1 次年度の環境経営目標	10
5.2 次年度の環境経営目標に関するリスク管理	10
5.3 次年度の環境経営計画	10
6. 代表者による全体の評価と見直し	11

(株)ENJEC		環境経営レポート	ページ	1/11
文書コード	環2019		改訂年月日	-
制定年月日	2020/8/5		版番号	ver. 2. 1

1. 組織の概要

事業所名	株式会社ENJEC(エンジェック)
代表者	代表取締役社長 津村英介
管理責任者	品質管理課課長 松永友樹
所在地	〒815-0075 福岡市南区長丘3丁目1番18号 新日環ビル
Tel	092-561-8716(代表)
fax	092-561-4791(代表)
Eメール	shinnihon@enjec.com(代表)
ホームページURL	https://www.enjec.com/
事業内容	環境及び飲料水等に関する分析・測定・検査・調査並びに試験研究業務
資本金	1,000万円
従業員数	41名
対象範囲	全組織、全活動及び全従業員
認証・登録番号	0003647

1977年 10月 設立(当時社名：株式会社新日本環境計測)

1977年 12月 濃度に係る環境計量証明事業登録(福岡県：濃度第24号)

1978年 10月 ビル管法に基づく飲料水の水質検査業を開始(厚生省：環第665号)

1981年 4月 労働安全衛生法に基づく作業環境測定機関登録(福岡労基局第40-17号)

1981年 10月 飲料水の水質検査業務を福岡県知事登録に変更(福岡県：水第13号)

1983年 6月 福岡市し尿処理浄化槽放流水検査の指定機関登録(福衛環：第356号)

1985年 3月 資本金を500万円から1,000万円に増資

1986年 10月 旧本社を新築し、旧事業所よりの移転を実施

1987年 12月 濃度に係る環境計量証明事業登録を更新(福岡県：濃度第24号)

1987年 3月 騒音に係る環境計量証明事業登録(福岡県：騒音第25号)

1994年 3月 環境計量証明事業登録(福岡県：振動加速度レベル第1号)

1997年 10月 旧分室を新築

水道法第20条検査機関指定(厚生省指定番号 第132号)

2002年 10月 株式会社新日本環境コンサルタントに社名変更

2003年 1月 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関認定取得(指定番号：2003-7-2005)

2004年 3月 水道法第20条検査機関登録(厚労省登録番号 第120号)

2005年 8月 ISO9001適合認証取得(登録番号：Q0046)

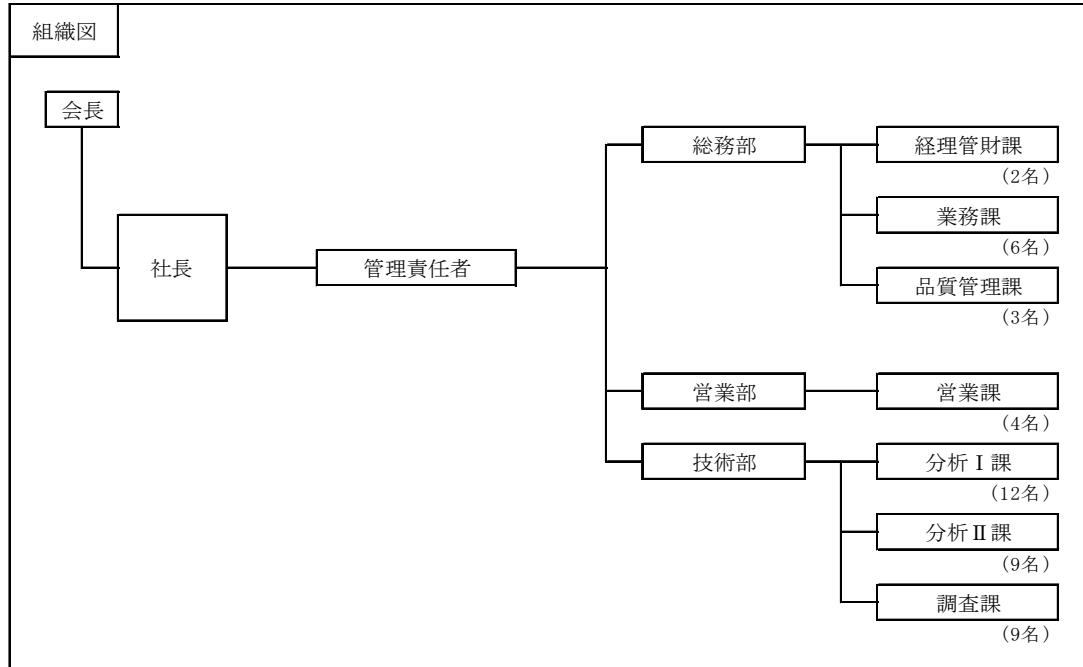
2009年 5月 エコアクション21ガイドライン適合認証登録(登録番号：0003647)

2011年 12月 現社屋を新築し、社屋を統合(旧本社・分室は売却処分)

2016年 10月 創立40周年に伴い社名を【株式会社ENJEC】に変更

(株)ENJEC		環境経営レポート	ページ	2/11
文書コード	環2019		改訂年月日	-
制定年月日	2020/8/5		版番号	ver. 2. 1

2. 実施体制



社長	<ul style="list-style-type: none"> ・組織の代表責任 ・環境経営方針の決定 ・全体評価及び見直し ・管理責任者の任命 ・環境経営資源の提供
管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、運用及び管理 ・環境経営システムの状況を社長へ報告 ・環境経営システムに従業員へ説明・周知する
経理管財課	<ul style="list-style-type: none"> ・電気使用量等の環境負荷データ収集
業務課	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物関連の法令遵守及びマニフェスト管理
品質管理課	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの監視データ取りまとめ ・環境経営レポート作成 ・法令遵守状況の監視及び指導
各部門	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営計画の実施

(株)ENJEC		環境経営レポート	ページ	3/11
文書コード	環2019		改訂年月日	-
制定年月日	2020/8/5		版番号	ver. 2. 1

3. 環境経営方針

環境経営方針

当社は、環境調査企業の名に恥じぬよう、
環境への取組みを継続的に改善します。

1. 事業活動に際して、法令遵守・環境影響・社会貢献を常に考慮します。
2. 二酸化炭素排出量削減へ重点的に取り組めます。
3. 社員の環境に関する知識及び意識の向上を積極的に促進・支援します。

2020年6月8日

 **株式会社 ENJEC**

代表取締役 松永友樹

(株)ENJEC		環境経営レポート	ページ	4/11
文書コード	環2019		改訂年月日	-
制定年月日	2020/8/5		版番号	ver. 2. 1

4. 環境経営目標、環境経営計画及びその実績

4.1 環境目標の達成状況

目標	二酸化炭素排出量の削減	廃棄物排出量の削減	水使用量の削減	化学物質購入量の削減	サービスの環境配慮
取組み	1. 暖房器具の見直し 2. 電力デマンド監視	1. 過剰量検体の返却	1. 作業手順の見直し	1. 作業手順の見直し	1. 作業手順の見直し
達成指標	年間売上あたりの年間二酸化炭素排出量	年間売上あたりの廃液・汚泥の減量処分量	年間売上あたりの水道使用量	年間売上あたりのPRTR薬品の購入量	分析試薬の低毒化実施数
単位	CO2-kg/万円	kg/万円	m3/万円	kg/万円	件
2014年度結果	4.04	0.190	0.0419	-	2
2015年度結果	4.62	0.154	0.0529	-	1
2016年度結果	4.64	0.208	0.0590	-	1
2017年度結果	4.67	0.284	0.0658	-	1
2018年度結果	3.75	0.184	0.0599	0.0097	1
2019年度結果	3.40	0.164	0.0599	0.0079	1
2019年度目標値	4.62 以下	0.190 以下	0.0590 以下	0.0097 以下	1 以上
達成	○	○	×	○	○

(株)ENJEC		環境経営レポート	ページ	5/11
文書コード	環2019		改訂年月日	-
制定年月日	2020/8/5		版番号	ver. 2. 1

4.2 その他の取組み実績

4.2.1 大濠公園の清掃ボランティア活動への参加呼びかけ

大濠公園（写真1、写真2）の清掃活動及びツクシオオガヤツリの調査などの地域環境活動に、のべ20名が参加しました。大濠公園の環境活動としては、毎月1回、実施されている大濠公園クリーンアップ隊の清掃活動に、毎回、2名ずつの参加を目標としています。



写真1 大濠公園の清掃(1)



写真2 大濠公園の清掃(2)

4.2.2 社屋の緑化

5月から9月の間、社屋の南側のガラス面に緑のカーテンとして、本年度はゴーヤとアサガオを栽培し、社屋の緑化を実施しました（写真3）。ゴーヤとアサガオは壁面に沿って良く繁茂し、建物の遮光効果に役立ちました。



写真3 ゴーヤとアサガオによる壁面緑化

(株)ENJEC		環境経営レポート	ページ	6/11
文書コード	環2019		改訂年月日	-
制定年月日	2020/8/5		版番号	ver. 2. 1

4.2.3 社員の環境関連資格取得支援

「エコアクション活動手順書」に社員が環境資格を取得する際の講習会への参加費、受験費の支援、また、資格を取得した際には「資格手当への支給」を明文化するなど、社員の環境資格取得の支援を行っています。環境資格の取得は本人と当社のみならず、広い意味での社会の環境保全にとって有意義なことと考えており、毎年、支援を続けていく予定です。本年度では、技術士補1名、環境計量士1名、の計2名が有資格者となりました。当社で指定している資格は以下のとおりです。

- 1) 技術士
- 2) 技術士補
- 3) 環境計量士（濃度、騒音・振動）
- 4) 作業環境測定士
- 5) 臭気判定士
- 6) 放射線取扱主任者
- 7) 特別管理産業廃棄物管理責任者
- 8) 水道技術管理者
- 9) 土壌汚染調査技術管理者
- 10) 小型船舶操縦士
- 11) 生物分類技能検定

(株)ENJEC		環境経営レポート	ページ	7/11
文書コード	環2019		改訂年月日	-
制定年月日	2020/8/5		版番号	ver. 2. 1

4. 2. 4 近隣地域住民へ井戸水の水質検査を無料提供

当社が水質分析を業務としていることから、地域の井戸水の無料検査を環境活動として毎年実施しています。2019年3月30日に地域のコミュニティ紙「まいんず」(写真4)で無料検査の募集を行ったところ、46件の依頼がありました。依頼者から写真5のようなお礼の手紙を頂くなど、地域との繋がりができると共に当社のPRにもなっていると考えています。

まいんず 2019年 (平成31年) 3月30日

募集 パート(初心者大歓迎) **1名募集**
調査アシスタント
 器材準備、簡単なエクセル・ワードの入力
 ◆時給 830円～
 ◆時間 9:00～17:30(昼休みあり)
 ◆勤務日 月～金曜(土日祝休み)
 *まずはお気軽にお電話下さい。(担当: 鎌田)

サニー長丘店
新日環ビル
 一七限 ～大池通り～ 野間→
 (長住3丁目)
 (株)ENJEC
 【問合せ】 ☎092-561-8716
 南区長丘3-1-18新日環ビル

※ただし個人宅が対象のため業者の方はご遠慮ください。

地域の井戸水を無料で水質検査 (4月末迄環境に貢献する(株)ENJEC(エンジエック)を専門とする(株)ENJEC(津村英介社長・社員44人)では、地域貢献の一環として、4月末まで個人宅の井戸の水質を無料で検査してくれるというのだ。この地域貢献は今年で11年目となる。

長年長丘の地で創業42周年を迎えるこの地で長年仕事ができるのも地域あつてこそ。そこでわれわれの専門性を生かせる技術で地元之恩戸水を探取して同社に持ち込めば検査をしてくれる。結果は1週間ほどでわかるという。

検査は、理化学試験11種と細菌試験2種の13項目にわたって、通常依頼すると約1万円かかるもの。今回の井戸水無料検査は、事前に電話で「まいんずを見た」と告げると専用の容器を貸してもらえらるので、それに井戸水を探取して同社に持ち込めば検査をしてくれる。結果は1週間ほどでわかるという。

写真4 井戸水の無料検査の募集

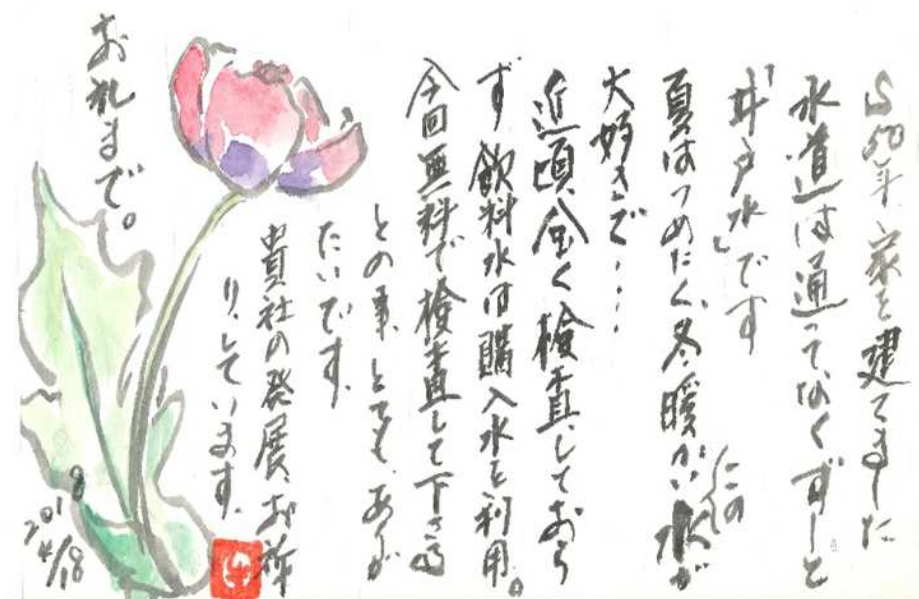


写真5 井戸水の無料検査の礼状

(株)ENJEC		環境経営レポート	ページ	8/11
文書コード	環2019		改訂年月日	-
制定年月日	2020/8/5		版番号	ver. 2. 1

4.2.5 希少水生植物のツクシオオガヤツリの保護活動

ツクシオオガヤツリはカヤツリグサ科の湿地植物で、福岡県指定天然記念物、環境省レッドデータブック絶滅危惧種 I B 類に指定された植物です。福岡市の大濠公園に隣接する小さな池の群落が天然記念物に指定されています。ツクシオオガヤツリは中国の宗との貿易の際に博多に着いた荷物に種子がついてきたものだと言われています。この植物の保護を目的にして、福岡市内の池、沼での分布状況の調査を行っています。分布調査の中では、新たな繁茂池を発見するなどの成果をあげています。



写真6 ツクシオオガヤツリ



写真7 野間大池のツクシオオガヤツリ

4.2.6 NPO支援(海の底泥の浄化活動)

海域の底泥の浄化を課題に掲げて活動している N P O 法人に協力し、実験器材の貸出しやアドバイス等を行っています。浄化手法は光合成硫黄細菌を利用するもので、これまでに実施事例がなく、全く新しい方法として期待されています。



写真8 NPOの活動(干潟の浄化)



写真9 光合成紅色硫黄細菌

(株)ENJEC		環境経営レポート	ページ	9/11
文書コード	環2019		改訂年月日	-
制定年月日	2020/8/5		版番号	ver.2.1

4.3 環境関連法規などの遵守状況

当社に関連する環境関連法規は、表4.3.1に示すとおりである。これらの環境関連法規について、遵守状況を評価し、要求事項が満たされていることを確認した。また、関係当局等からの違反指摘、利害関係者からの訴訟提起または苦情を受けることもなかった。

表4.3.1 当社に関連する環境関連法規

法律名称	要求事項
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	許可業者への委託・適正管理・マニフェスト管理等
下水道法	定期水質測定
毒物及び劇物取締法	毒物及び劇物の適正管理
悪臭防止法	規制基準への適合
消防法	設備の適正管理
放射線同位元素等の規制に関する法律	放射線測定・放射線取扱責任者の選任
フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律	冷凍・冷蔵機器の適正管理
水質汚濁防止法	設備の適正管理
労働安全衛生法	作業環境測定・特殊健康診断の実施及び報告

(株)ENJEC		環境経営レポート	ページ	10/11
文書コード	環2019		改訂年月日	-
制定年月日	2020/8/5		版番号	ver. 2.1

5. 次年度の環境経営目標及び環境経営計画

5.1 次年度の環境経営目標

表5.1.1 次年度の環境経営目標

No.	目標	目標達成指標	単位	単年度目標値	中期目標値 目標年度 2021年度
1	二酸化炭素排出量の削減	年間二酸化炭素排出量/年間売上	CO ₂ -kg/万円	4.35 以下	4.35 以下
2	廃棄物排出量の削減	年間廃棄物排出量/年間売上	kg/万円	0.187 以下	0.187 以下
3	水使用量の削減	年間水使用量/年間売上	m ³ /万円	0.0590 以下	0.0590 以下
4	化学物質使用量の削減	年間化学物質使用量/年間売上	kg/万円	0.0097 以下	0.0097 以下
5	サービスの環境影響改善	環境影響低減につながる作業手順改善	件	1 以上	1 以上

5.2 次年度の環境経営目標に関するリスク管理

表5.2.1 次年度の環境経営目標に関するリスク管理

目標	リスク要因	阻害/促進	内部/外部	影響度	可能性	重要度	取組み
二酸化炭素排出量の削減	電気使用量減少	促進	内部	3	2	6	暖房器具の見直し
廃棄物排出量の削減	土壌分析の分析済み検体廃棄量減少	促進	内部	3	2	6	過剰量検体の返却
水使用量の削減	作業手順の改善	促進	内部	2	2	4	改善活動への動機づけ
化学物質使用量の削減	作業手順の改善	促進	内部	2	2	4	改善活動への動機づけ

5.3 次年度の環境経営計画

表5.3.1 次年度の環境経営計画

取組み内容	部門	TM	分析	調査	営業	業務	品管	完了時期
	責任者	松永	野口 小塩	鎌田	真田	谷崎	松永	
改善活動への動機づけ		●						常時
暖房器具の見直し							●	10/30
過剰量検体の返却						●		常時

(株)ENJEC		環境経営レポート	ページ	11/11
文書コード	環2019		改訂年月日	-
制定年月日	2020/8/5		版番号	ver. 2.1

6. 代表者による全体の評価と見直し

2019年度は、二酸化炭素排出量・廃棄物排出量・化学物質使用量については目標を達成しましたが、水使用量については目標に不適合でした。水使用量の多いプロセスについては、水使用量を低減するための作業手順改善を検討したいと思います。

また、業務改善に資する提案は随時受け付けます。これは水使用量に関するものに限定する必要はありません。有効なものについては、高査定の対象とすることも検討します。

有効な改善提案をするにあたって、P D C Aサイクルの考え方は非常に役立ちます。P D C Aサイクルを正常に機能させるためには、業務計画とその実施結果をレビューできなければなりません。そのためには業務計画の文書化・計画どおりの実行・結果の記録保存、この3つが全て適切に実施されることが必要であり、社員各位には、これを念頭に業務に当たっていただきたいと思います。

改訂暦表

版	ページ	改訂前	改訂後
1.1 → 2.1	4	-	4.1環境目標の達成状況の表中の数値の修正。修正箇所は赤字にて表記。